

保 護 者 各位

2024年 1月19日
認定こども園 こひつじ
園長 佐藤留美

2023年度学校評価結果について

昨年12月に行いました「学校評価」の結果が出ましたのでお知らせします。
今後の園運営に反映させて行きたいと思います。ご協力ありがとうございました。

「2023年度学校評価」結果

	評価項目	評価点			
		1	2	3	4
1	こひつじの保育理念・保育目標を知っていますか。 (総会資料・ホームページに記載されています)	30	14	0	0
2	年齢に合わせた保育がなされていると思いますか。 (お子さんの様子やおたより、ホームページでの印象でお答えください。)	43	2	0	0
3	給食は充実していると思いますか。 (献立表・給食の写真等の印象でお答えください)	24	12	9	0
4	感染症対策・安全管理に配慮されていると思いますか。 (園の雰囲気やおたよりをご覧になって全体的な印象をお答えください)	34	9	1	1
5	職員間の情報共有がなされていると思いますか。 (保護者の方からの連絡事項を伝えていたか等、年間を通じての印象でお答えください。)	29	14	1	1
6	園の雰囲気は明るい印象が感じられますか。 (送迎時等の印象でお答えください。)	41	3	1	0
7	園の取り組みの中で環境問題を意識していますが、それは伝わっていますか。 (香り・洗剤・メディア等)	40	5	0	0
8	必要に応じて先生と話したり相談したりし易いですか。 (年間を通じての印象でお答えください。)	32	11	1	1
9	おたより等は解りやすいですか。 (年間を通じての印象でお答えください。)	32	11	2	0
評価判断基準					
問1：1. 知っている 2. なんとなく知っている 3. 知らなかつた					
問2～問9：1. 思う 2. やや思う 3. どちらとも言えない 4. あまりそう思わない					

回答率 85%

《自由記述》

- いつも香りについての発信ありがとうございます。先生たちが常に気を付けてくれていて大変助かっています。少しずつ身についているのを感じます。この発信はきちんと伝わっています。嬉しいです。今後もずっと続けてください。
- 感染症への対策がコロナ禍の時とかわらず、徹底されているが、今年は途切れる事なく感染症、感染症だったので大変だったと思う。来年度の園児たちには、たくさん体を動かして強い体をつくって欲しい。リズム体操をもっと取り入れて欲しい。とても良い取り組み！
- 幼児期に大切なことをしっかりと考えてくださり保育していただいていること、いつもかんしゃしております。こひつじの取り組みは「いいな」と思うことがたくさんです。これからもよろしくお願ひいたします。
- 先生方のおかげで子どもがのびのびと生活をして、少しずつ成長しているのを実感しています。感謝しかありません。今後もよろしくお願ひしたいと思います。
- いつもえんフォトの新しいアルバムが公開されるのを楽しみに見ていました。
クラスごとの写真は子供の色々な表情、こんな遊びしているんだと成長を感じます。
運動会、クリスマス会などの行事の写真は遠かったり表情がよくわからず…。
一生に一度の思い出なので行事等はプロの方にお願いしてはどうかなと思いました。
- いつもありがとうございます。
- いつも子供の気持に寄り添って頂いて感謝しています。
家の子供の様子から、園で沢山の事を学び、感じ過ごしているのだなあと感じます。これからも子供らしく沢山の事を吸収していくけたらいいなと思います。
- 香りについての取り組みはとても理解しとても気をつけていますが、そうではない親御さんがいることが残念です。先生方が努力していることを感じているので親同士でも話し合うことができればと思います。
- (8)…先生と顔を見て話せる時間が朝と帰りだけなので子どもがいる前で話しくいことを話せないでいます。ささいなことが多いですが先生と共有したいこともあります。まったくなくなってしまった面談があるとゆっくり話せるかと思うのでよろしくお願ひします。
- 子どもの成長、発達に合わせて必要なこと、不必要なことをしっかりと分けて保育して下さっていることに心から感謝しています。現代の便利で多様な生活は、子育てにとって悪影響が多いと思いますが、こひつじでは考えぬかれた食育、散歩や泥遊びと体を使う時間が多くのこと、合成香料、合成洗剤を使わないこと、メディアよりも親子や人ととの対話を大切に、と、とてもシンプルに温かく丁寧に寄り添っていただいています。小学校に進むと、この環境ではなくなりメディアの影響を受けた荒々しい言葉遣い、乱暴な子どもたちとの難しい学校生活となります。こひつじの環境に感謝しつつ、小学校、中学校へ進んでからも、子ども達ファーストの教育環境を築いていく重要性を感じております。こひつじの子ども達と関わる他からの園の子どもたちみんなが、安心して学校に通える十文字となります様に願っています。

○いつも丁寧に対応してくださり本当に有難うございます!!

子どもが毎日「保育園に行きたい!!」と言えるのは、先生方の優しい対応のおかげだと思っております。本当に感謝でいっぱいです。まだまだ寒さが続きますので、先生方もお身体を壊さぬ様どうぞご自愛ください。

○いつもありがとうございます。子どものよいところ、姿を見付けて、連絡帳でお知らせいただいて、感謝しております。

以前、子どもが早退する際に、感染症でなくとも5日間は休むように言われました。戸惑ったら、さらに家で面倒を見られないから預けているんですよね、と追い打ちをかけられました。家庭の事情もありますし、ショックな出来事でした。

((園長より))

自由記述に温かいお言葉、要望等ありがとうございます。

本園の取り組みでは子ども中心ですから、時に保護者の方によっては厳しく思われる場合があると思います。ただし、上記のやり取りで「感染症でなくとも5日間は休むように。そして家で面倒を見られないから預けている」という施設側からの言葉は、何かすれ違いがあったのかかもしれません。そのような対処はしていないので、頭を抱えてしまいました。

前日に熱があれば、熱が下がって24時間経過してから、感染症であれば、その感染症に合わせた対処をお願いしています。またその日にちが経ったとしても、顔色が悪い、食欲がない等の症状が見られる場合は、お休みをお願いしています。不快な思いをさせてしましましたこと、お詫び致します。

「えんフォト」については、行事等はプロの方にお願いしては?というご意見がありましたね。なるほど…。それも良い案ですね。ただし費用の面等、そして「えんフォト」を使っているので、その辺の課題を考えつつ検討して参りたいと思います。

面談については、必要な方には声を掛けたり掛けられたりして、時間を作つてお話ししておりました。おっしゃる通り、玄関等では中々お話しできません。次年度の予定では全園児の面談を考えております。今学期中に必要を覚えた時には面談の時間をつくりますので、いつでも声を掛けしてください。

香りのこと、電磁波のこと、規則正しい生活リズム等、いつも園側から色々と発信しております。特に香りについては幼い子どもたちの身体を守る為に、ここから小さな動きではありますが、発信して協力をいただいていることに感謝しています。この取り組みをしていくと不思議と嗅覚が研ぎ澄まされてきて、化学物質で出来ている香りはすぐ反応できるようになりました。これは人としても大事なことだと思います。続けてご協力の程宜しくお願ひ致します。

自己評価結果園長所見

アンケートを実施した対象人数は26名。全員が回答しました。

あくまでも「自己評価」のアンケートであり、各教職員が各項目について自分自身をどのように評価するかという数値の集計です。

このアンケート結果を公開するとともに、園内に於いても共有し、話し合いの場を設けるなどして、保育の改善に役立てて参ります。

1 <子どもに対して>

設問の2～9で消極的回答があります。教職員の立場の違いによる要因もあると思われますが、改善を図りたいと思います。

2 <保護者に対して>

保護者に対しての評価は「だいたいできている」となっていますが、これも1.と同様教職員の立場の違いによる要因もあると思われます。

3 <同僚、上司とのコミュニケーション等に関して>

消極的な回答がみられます。昨年も同様の傾向でした。
さらなる発言や提言の場の創設が課題であると感じます。

4 <教育・保育目標>

1, 2と同様立場上の違いによる要因もあると思われますが、
教育・保育をする施設で働く者としての意識改革が必要で、次年度の課題であると思われます。

5 <安全・衛生について>

4と同様意識改革が必要で、次年度の課題であると思われます。

6 <その他>

設問の1, 2において、内容が「自分に該当しない」に評価がありましたが、これについては働く者としてとても大事なことであると思われます。一人ひとりがこひつじの職員としての自覚を持って仕事ができるよう、4, 5と同じように意識改革が必要です。

保育の計画の編成と実施に関する評価（自己評価）

1. よくできている 2. だいたいできている 3. あまりできていない

4. できていない 5. 設問の内容が自分に該当しない

項目	内 容	評 価				
		1	2	3	4	5
子どもに対して	1 登園時、子ども一人ひとりの健康状態について十分に確認している。	6	16			4
	2 子ども一人ひとりの発育や発達の状態について理解できている	2	15	3	1	5
	3 子ども一人ひとりの家庭環境や成育歴について理解できている	2	12	5	1	6
	4 子どもの話によく耳を傾けるようにしている。	9	13		2	2
	5 禁止、命令、せかす言葉や子どもの自信を失わせるような言葉や態度を避けている。	6	16	1		3
	6 子ども自身が目当てを持てるような言葉掛けを心がけている。	5	14	4		3
	7 子どもが遊びを深めていけるよう思いを受けとめ、一緒に考えたりヒントを提供したりしている。	4	17	1		4
	8 言葉にならないサインを見過ごさず子どもの思いを引き出せるよう配慮している。	4	14	4		4
	9 保育者自身が保育の中で神さまへの感謝の気持ちを持ち、それを言葉や態度で表現するよう心がけている。	5	15	3		3
	10 どの子どもも平等に関わるよう心掛けている。	12	13			1
保護者に対して	1 子どもの様子について保護者と直接話をしたり、電話などで十分に伝えたりしている。	4	11	3	1	7
	2 丁寧な言葉遣いを心がけ、友だち同士のような態度で接していない。	9	13	1		3
	3 保護者からの依頼や伝言については記録を残し、適切に対応している。	7	14		1	4
	4 保護者からの苦情があった場合は、よく話を聞いたうえで上司に報告、相談をしている。	9	8	2		7
	5 教職員や園の批判を軽はずみにしたり、他の園児や家庭の個人情報を他言したりしていない。	15	6	1		4
	6 家庭環境や問題について知り得た重要な情報は他言せず上司に報告している。	17	4	1		4
	7 保護者からの要望・意見等について、安易に引き受けたり断ったり無視したりせず、上司に報告、相談している。	12	8			6

コミュニケーション・同僚・上司等に関する コミュニケーション	1	子どもの情報について保育者間で共有するべきことは、同僚、上司に適切に報告している。	12	10	2		2
	2	同僚から保育について相談を受けたとき、誠意と忍耐を持って耳を傾けるよう心掛けている。	9	12	1	1	3
	3	同世代だけでなく、年齢の違う同僚とも積極的に情報交換できるよう心掛けている。	7	15	3	1	
	4	上司や同僚の助言を素直に聞き、自分の考え方や行動を修正することができる。	10	15	1		
	5	職場環境の改善に必要と思うことがあれば、発言や提案をしている。	2	16	6	2	
	6	色々な考えを受け入れ、多方面から物事を見るようしている。	8	16	2		
教育・保育目標	1	理念は明文化されているが、理解している。	5	17	3		1
	2	教育保育目標に向かって子どもたちの育ちを支えていく意識を持って取り組んでいる。	4	17	4		1
安全について衛生に	1	感染症が出た時の対応は迅速かつ適切にできている。	6	16	4		
	2	園内の衛生環境をしっかりと行い、感染症対策（手洗い・除菌・消毒等）の徹底をこころがけている。	12	13	1		
	3	常に防犯や避難を意識している。	10	11	4		1
その他	1	職務分担は意識して取り組んでいる。	7	13	3	1	2
	2	同僚や上司の悪口を聞いた時には気持ちを受けとめ、プラスの方向へ進められるよう声をかけている。	6	14	3		3
	3	スタッフの一員として人任せではなく、積極的に動くことを心がけている。	9	14	3		